

1. 学校の教育目標

建学の目的

福寿高尚の教育

21世紀を迎え、生きがいのある「福寿」に満ちた長寿社会の構築を目指し、「医は仁術である」という崇高な精神のもとに「高尚」の教育を推進し、医療社会に貢献できる人間性豊かな人材を育成することを目的とする。

教育目標

- ① 深い教養と諸能力を持つ人間を育てる
- ② 医道に奉仕する心を持つ人間を育てる
- ③ 自然を敬い、生命の尊厳を重んじる人間を育てる

教育方針

- ① 深い教養と諸能力を迫及する「創造教育」
グローバルな時代の中で、高い次元から「より深い哲学的教養を養い、文化を創造する能力」を育てる。
- ② 倫理観と向き合い、人間愛にあふれた「医術教育」
医道を極めるふさわしい臨床的技術を追求する過程において「思いやりと優しさに裏打ちされた奉仕の心」を育てる。
- ③ 美しいものに感動し、自然と人間のあり方を探求する「環境教育」
宇宙では、人間をはじめすべてのものは固有の生命を持ち、どれが中心ということはない。「生きとし生けるものは総て生かされている」という自然観を敬う心情を育てる。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ① 記憶・思考・感性・応用などの諸能力を発育させる。
- ② 医術を究めるための専門的な知識・技能を重視し、医の倫理にふれさせる。
- ③ 自然と人間のかかわり、科学の発達と生命倫理について理解させる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	④	3	2	1
・医療専門学校としての医療人教育がなされているか	④	3	2	1
・社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色などが教職員・学生・保護者等に周知されているか	4	③	2	1
・各学科の教育目標、人材育成像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか。事業計画の共通理解がなされているか	4	③	2	1
・運営組織や意思決定機能は、規則や校務分掌等において明確化されているか	④	3	2	1
・校務分掌における役割と職責が明確化され、有効に機能しているか	④	3	2	1
・人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	③	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1

① 課題

教職員における方針の展開方法に関して、仕組の徹底が強力に図れなかった。
職員の勤務時間帯、勤務状況にあった情報共有化が不十分であった。

② 今後の改善方策

各職員階層毎に会議体を開催し、事業計画の伝達・確認を徹底しているが、
課題解決のために更なるシステム構築を図り改善して行く。

③ 特記事項

来年度より組織力強化のための組織再編を計画中

(3)教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・教育理念等に沿ったカリキュラムの編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・一定の到達レベルを目標とした教育や学習時間の確保がなされているか	④	3	2	1
・各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・医療人の職業教育という視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	③	2	1
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携による実技・実習等)がカリキュラムに組み込まれているか。	4	③	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	③	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・国家資格取得に関する指導体制を体系的に明確に位置づけているか	4	③	2	1
・教育理念、教育目標の達成に向けて、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどの取り組みが行われているか	4	③	2	1
・関連分野における先端的な知識と技能等を修得するための研修や教員の指導能力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	4	③	2	1
・教職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

① 課題

教員の指導能力や技能はさらなる向上を目指す。
 企業・関連施設等や業界団体との連携や協力体制をこれまで以上に整え、地域貢献や情報の共有を図る。
 授業の質の向上に努め、自らの授業に関して学生からの評価を受け、結果を真摯に受け止めることが必要である。

② 今後の改善方策

関連分野における先端的な知識と技能等を修得するための研修などを積極的に取り入れ、
 学生へフィードバックできるようにする。
 業界団体から講師を招聘し、講演や実技指導の時間を設ける。
 授業評価を定期的実施できるような体制を構築する。

③ 特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
・国家試験合格率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

① 課題

資格習得へのモチベーションが途切れ、そのため学習能力の低下がみられる
学力を理由に退学する学生、経済的な理由により退学する学生を減らすための対策が急務である

② 今後の改善方策

グループ学習や個別指導を積極的に取り入れ、退学率を低減する
学習についていけない学生に対し、個別あるいは少人数での対応を行う。
入学前の学力(高等学校での学習状況等)が把握できるような取り組みを検討する。
教員が学生と日常的に円滑なコミュニケーションを図り信頼関係を築くとともに、学力向上における改善策と経済面における対応改善策を学校と本人、時には保護者を交えながら相談する。

③ 特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
・学生、卒業生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
・高等学校や地域、業界団体との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	4	③	2	1

① 課題

業界団体や同窓会からの声を聞く機会が少ない。

② 今後の改善方策

業界団体や同窓会との連絡を密にとる必要がある。

③ 特記事項

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
・学内外の実習施設、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	③	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

① 課題

受入れ募集に関しては、学校の現状、実績、その他の情報提供・開示を適切に行い公正かつ厳正に透明性をもって行われており評価できるものであると考え。

② 今後の改善方策

現状の募集活動に加え更に、本学で学ぶ意義、社会的責任も踏まえたうえで、将来的展望を十分に確認・納得させながら募集活動を行っていく方針である。

③ 特記事項

(8) 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4	③	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1

① 課題

財務基盤をより安定させるためには、ここ数年の入学者数(在校生数)減少に伴い、学科等の新設及び変更も視野に入れ、中長期計画により根本的な見直しが必要不可欠である。

② 今後の改善方策

③ 特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
・学生のボランティア活動を推奨、支援しているか	4	③	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実習しているか	④	3	2	1

① 課題

学生へむけてボランティア活動についてのアナウンスを積極的に行う
学生のボランティア精神を養い、育成する。

② 今後の改善方策

授業以外の活動を広く告知し、積極的に参加するように促す
学生が全員参加できるようなボランティア活動やその参加方法を模索する。

③ 特記事項